

【蚊の発生にご注意】



デング熱、ジカウイルス感染症など

蚊は**感染症**を媒介します。

普段から蚊の少ない環境にすることで、蚊媒介感染症が発生した時に感染症の拡大を抑えることができます。

ちょっとした**水たまり**からも

蚊は発生します。

蚊を減らすには水たまりをなくすことが一番の対策です。
裏面を参考に身の回りを点検しましょう。

*公園や道路の雨水マスなど公共の場所は、区が防除をしています。



- 体色は黒色。
- 背中に白い線が1本ある。
- 昼間に吸血する。
- 卵で越冬する。冬に成虫は飛んでいない。

【主な感染症】
デング熱
ジカウイルス感染症

ヒトスジシマカ



アカイエカ
チカイエカ

- 体色は茶色。
- 夜間に吸血することが多い。
- 冬でも成虫が飛んでいる。

【主な感染症】
ウエストナイル熱

幼虫(ボウフラ)対策

蚊はおよそ12日で卵から成虫になります。

たまり水は放置せず、水のたまる容器は逆さにして水をあげ、雨のかからない場所に移動しましょう。不要なものは廃棄しましょう。

対策例 1



【対策】

- ① 水がたまらないようにする。
- ② たまり水をこまめに捨てる。

対策例 2



【対策】

雨水がたまりそうな不用品は廃棄する。

成虫対策

蚊は直射日光下では体温が上がるので、長く留まれません。

下草は刈り、地面に木漏れ日が届くほど強く剪定し、風通しを良くしましょう。

対策例



【対策】

強めに刈り込み剪定する。

令和4年6月20日
耐震化推進担当

「木造住宅耐震化支援事業のご案内」
「ブロック塀等除去・設置工事支援事業のご案内」の戸別配布について

区では、近い将来発生する可能性が高いとされる大地震に備えていただくため、平成12年5月以前に建築確認を受けて建築された木造住宅に対して、無料の耐震診断を受けていただける事業や耐震改修工事費の一部を助成する事業を行っております。

本年度から、新耐震の木造住宅（昭和56年6月1日～平成12年5月31日に建てられたもの）が新たに助成の対象に加わりました。

こうした助成制度を十分に活用していただくため、平成22年度から地域ごとに順次、助成の対象となる建物の所有者様に対してパンフレットの個別配布による普及・啓発活動を行っております。

本年度は、新たに助成対象となった新耐震の木造住宅に戸別配布を行いますので、対象となる町会・自治会への情報提供をさせていただきます。

戸別配布の時期は、6月末から7月頃を予定しており、戸数は889戸を想定しております。

なお、「ブロック塀等除去・設置工事支援事業のご案内」のパンフレットを同封しておりますので、ご活用ください。

実際には助成対象でないお宅等に戸別配布してしまう場合もございますが、ご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

※部数に不足があった場合はご連絡ください。

※個別配布はシルバー人材センターへ委託しています。ポストへの投函を行うのみですので、個別配布する者が直接説明をしたり、またはその場で建物を検査したりすることはありません。

●問い合わせ先●

街づくり支援部 建築課 耐震化推進担当
港区役所本庁舎6階
電話：03-3578-2845

熱中症を予防しましょう

65歳以上の方の熱中症被害が多数報告されています。
病気等で体力が低下している人は特に注意が必要です。

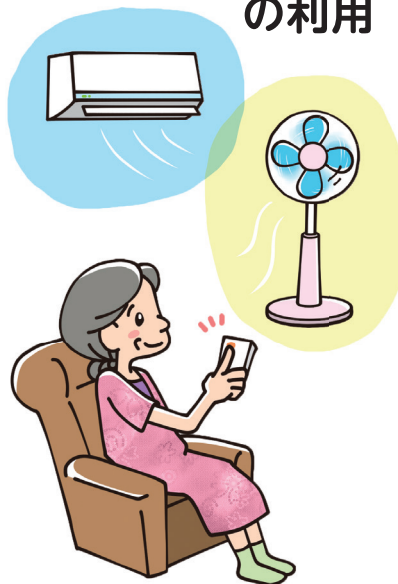
ポイント①

のどが渴く前の
水分補給



ポイント②

エアコン・扇風機
の利用



ポイント③

バランスの良い食事と
体力づくり



熱中症かな
と思ったら...

※適宜マスクをはずしましょう。

涼しい場所へ行って水分と塩分を補給しましょう。

それでも回復しない時は救急車を!!

▶▶ 救急車を呼ぶか迷うときは **#7119** (東京消防庁救急相談センター)

自宅にエアコンがない高齢者世帯に
エアコン購入設置費用を助成しています!

助成を受けるには住民税非課税であること等の要件があります。詳しくは下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先：港区高齢者支援課在宅支援係 TEL.(3578)2400~2406